

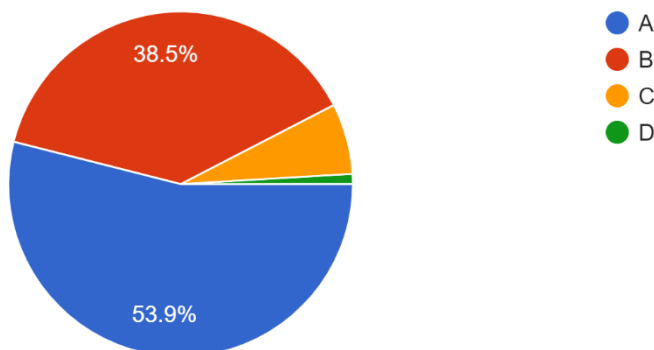
令和5年度 第2回学校自己評価アンケート（保護者）集計結果

A = そう思う B = だいたいそう思う C = あまり思わない D = 思わない

319件の回答

① お子さんは、楽しんで学校へ通っている。

317件の回答

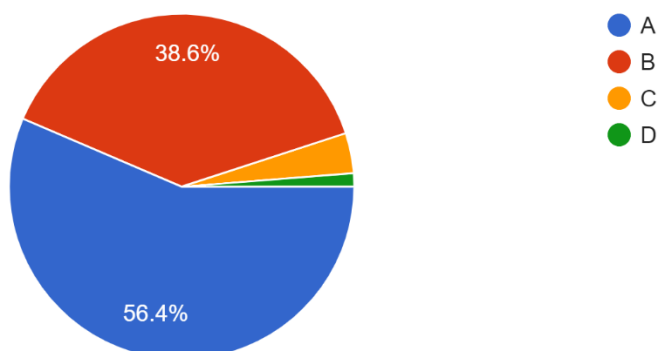


〈結果・考察〉

94.9%が「そう思う・だいたい思う」を占めています。C「あまり思わない」が21名、D「思わない」が3名となっています。C・Dのお子さんがあることを真摯に受け止め、今後一人ひとりのお子さんの気持ちに寄り添いながら、丁寧に支援するように努めていきます。

② 先生は分かりやすい、授業を行っている。

319件の回答

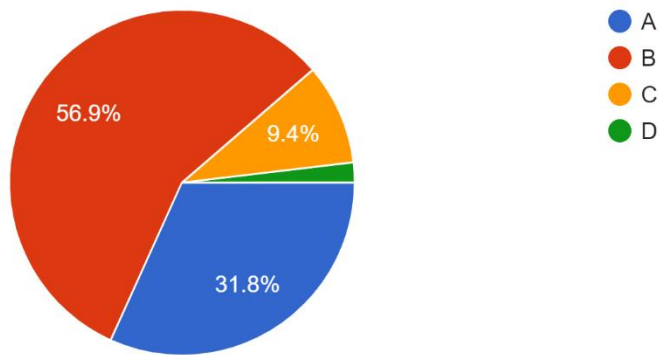


〈結果・考察〉

95.0%が「そう思う・だいたい思う」を占めています。C「あまり思わない」が12名、D「思わない」が4名となっています。引き続きUDの観点をベースにしながらくロムブックを有効活用して、分かりやすく安心して学習できる授業改善に努めていきます。

③ お子さんは、学習内容が身についている。

318 件の回答

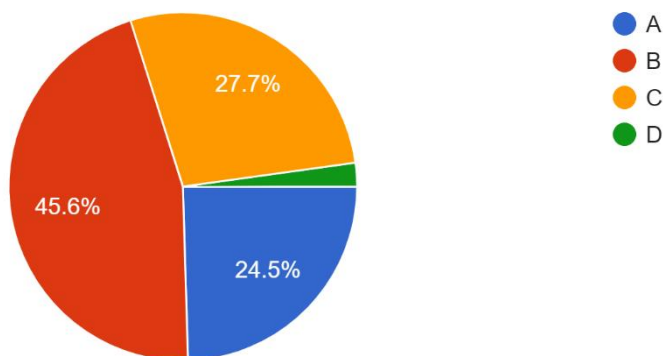


〈結果・考察〉

88.7%が「そう思う・だいたい思う」を占めています。C・Dの児童が11.3%となっています。C・Dのお子さんについては、学習理解度に着目して学習のつまづきを把握し、日々の学習内容がしっかり定着していくようにしていきます。また、毎時間の授業で「具体的・視覚的」な板書（黒板掲示）と「肯定的」な振り返りをおこない、授業改善を進めていきます。家庭学習や朝の「ドリルの時間」の内容についても再度見直しをし、基礎学力の定着を図っていきます。

④ お子さんは、家や地域の中で元気にあいさつができています。

318 件の回答

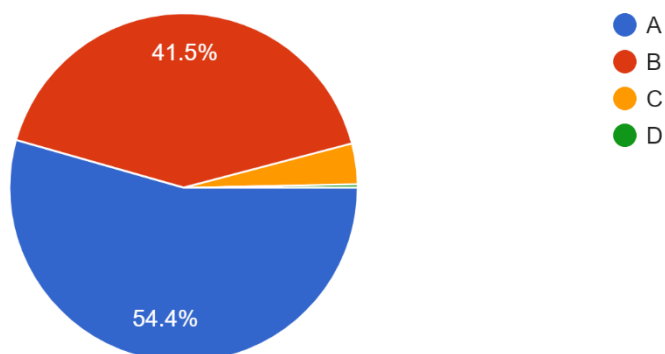


〈結果・考察〉

70.1%が「そう思う・だいたい思う」を占めています。引き続き児童会活動や職員による声かけ等の校内でのあいさつ励行に努めていきます。今後、ご家庭や地域でも気持ちのよいあいさつや返事ができるようにご協力よろしく願いいたします。

⑤ お子さんは、友だちと仲良く遊ぶことができる。

318 件の回答

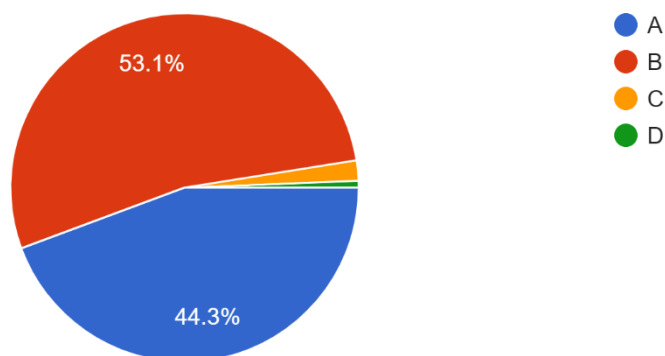


〈結果・考察〉

95.9%が「そう思う・だいたい思う」を占めています。友だちとの遊びや関わりの充実ぶりがうかがえますが、C・Dの困り感をもつお子さんたちの生活実態をさらに把握し、必要に応じて個別に相談にのったり、休み時間等で教師が率先して遊びに参加したりしながら楽しい学校生活をつくっていくように努めます。

⑥ お子さんは、学校の決まりを守り、安全に気をつけて生活できている。

318 件の回答



〈結果・考察〉

97.4%が「そう思う・だいたい思う」を占めていて、本校では規範意識・安全意識がずいぶんと育まれていることがうかがえます。引き続き、きまりやマナーを守る大切さを伝えていくとともに、安全指導を通して事故やケガのない学校生活を目指していきます。校外の安全については、地域の方々や見守り隊・PTA支部長・校外指導部の皆様のご協力をいただき、事故のないように登下校を見守っていただいております。大変ありがとうございます。

⑦ 記述欄の項目より

個々にお寄せいただいたコメントについては学校全体で真摯に受け止め、情報を共有し、3学期以降の学校生活に反映できるように努めてまいります。

項目によっては答えづらさがあったかと思われませんが、大勢の方にご協力いただきました。ありがとうございました。